



NEWS LETTER FOR STUDENTS NO.1

全国看護学生の皆様へ

日本カトリック看護協会会長 清水 裕子
国際カトリック看護・医療社会従事者協会(CICIAMS)アジア地域会長



このたび、日本のカトリック看護教育機関で学んでおられる看護学生の皆様に、日本カトリック看護協会 (JCNA) からニュースレターを発行することになりました。

JCNA(<http://jcna.info/about.html>)は、1957年5月3日に創立しました。その前身は北海道看護婦会や東京の日本カトリック看護婦会です。1958年には国際カトリック看護協会に加入しました。この国際団体は、現在、バチカン政府の「いのち・信徒・家庭省」に本部をおき、直接、世界のカトリック看護師に向かって、バチカンからのメッセージが発せられています。どうぞ、JCNA HPの国際面をご覧ください。

日本では、明治維新前後に陸軍内における男性の看護活動が知られていますが、一方、明治期の貧困救済やハンセン氏病看護などのために、ヨーロッパからカトリック修道会が招かれて、その看護教育も行われました。その精神は、JCNAに引き継がれています。現在は、大学の男女共学化がすすみ、女子修道会の看護教育機関は少なくなりましたが、CICIAMS(シシヤムス)を通して、JCNAは世界のカトリック看護師と連携しています。

今年の4月3-4日にローマでCICIAMS理事会が開催され、5-6日は保健医療従事者のジュビリー(巡礼)でした。4つのバジリカ(大聖堂)を訪問し、その一つ、前の使徒座サン・ジョバンニ・イン・ラテラノ大聖堂も訪問しました。道路を挟んで向かい側にスカラ・サンタ(聖なる階段)があり(コンスタンティヌス帝母ヘレナにより、イスラエルにあったピラトの宮殿内からローマに移築された、と伝えられている)、ケニアからの理事の一人が『ステップス』といってとても有名だと巡礼を勧められ、チャレンジすることにしました。それが無謀と知ったのは後の祭りでした。

階段は28段あり、一段の奥行き30cm程度で歩いて登ることはできず、跪いて一段毎に10分程度の祈りを捧げながら最上段の十字架のキリストの足下まで登ります。それはキリストの受難の苦しみを共にするという意味があるそうです。受難を追体験する四旬節だったので混んでおり、入るために30分待ち、さらに登るのに30分以上かかりました。階段は木製で、多くの巡礼者の膝で磨り減って波打っていたため、只、膝が痛いだけでなく、真面に跪くことも難しいほどの階段でした。幼い子供も含め、人がギッシリと詰まっていたので先にも後にも動くことができず、流されて登りました。無心に上る人々は只、最上段のキリストを見いだしながらの巡礼でした。

このニュースレターを通して、皆様とともに世界のカトリック看護師と繋がることができれば幸いです。

JCNA 本部顧問司祭から学生さんへ

神言会司祭 パウロ暮林 響

「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ」(ヨハネによる福音 15章5節)

神様が私たちに命への呼びかけをする段階というのは、いくつかあります。一番大きく決定的なものは誕生です。記憶に残らない日々から今もこれからも、人生は神秘です。

洗礼への呼びかけも格別です。洗礼は親の思惑も自分の打算も超えた、皆さんを大きな愛のうちに導こうというイエス様の祈りで刻まれています。この洗礼の恵みは、充電式バッテリーに似ていて放置していると枯渇するので、恵みに満ちた人であるために、日々の信仰生活の中でもこまめに色々な呼びかけがあります。

看護師という専門職も、きっかけは様々でしょうが、神様からの呼びかけによるものです。そして、カトリックの信仰に基づく看護には特別な使命があり、その使命を分かち合うことは、大きな力と喜びになります。

カトリック看護協会は、今日も恵みに満ちた歩みを続けます。皆さんも一緒に歩みましょう。

JCNA の国内活動 JCNA ニュースレター第 40 号から

能登ボランティア活動報告

JCNA 名古屋支部の災害支援ボランティア活動 2月 14 ~ 16 日の主な活動は能登島の仮設住宅とカリタス七尾ベースで行われる『じんのびカフェ』のお手伝い、健康相談+ハンドマッサージと和倉温泉周辺の視察でした。今回の活動は昨年 7 月、11 月に続いて 3 回目でした。ボランティア活動の拠点はカリタス七尾ベース（カトリック七尾教会）です。会員 4 名で名古屋から 2泊 3 日で参加しました。7 月は輪島での活動、11 月は民間災害ボランティアセンター「おらっちゃ七尾」の活動に参加して公費解体前の家屋の片付け、荷物の分別・運び出しのお手伝いと『ついたちの祈り ついとうの祈り』を共にしました。

カリタス七尾ベース周辺でも、車道は舗装工事が終わっているようでも、歩行者道路のあちこちに亀裂や陥没が残っており住宅の解体工事もあちこちで見られます。右上の 3 枚の写真はいつもお世話になる【総湯】のある和倉温泉周辺（2025.2.15）の様子です。

七尾ベース前で毎週日曜日に行われる『じんのびカフェ』ですが【健康相談+ハンドマッサージ】というチラシ宣伝をすることで、より多くの年齢層の方の目に留まって初めて参加されたという方もいました。名古屋教区からは継続的な支援をして欲しいという声があり、出来る限り応えたいという想いの反面、現職の立場で 3 日間連続休暇が取りにくい、全額自己負担という葛藤の中で 3 か月に 1 回程度しか活動できない現状です。被災地では、まだまだ支援の手を必要とされています。力仕事以外の活動もあります。全国の会員の皆さまの中で一緒に活動して下さる方はご連絡ください。

現地に行けない会員の祈りに支えられながらこれからも継続していきたいと思っています。

※『カリタスのサポートセンター』のブログ・SNS（Facebook・Instagram 等）もご覧頂けますと幸いです。

JCNA 名古屋支部長 鈴木光恵

From the CICIAMS Asia Region

62nd Japan Catholic Nurses Association (JCNA)
National Convention, Sapporo City, Japan

by Hiroko Shimizu, PhD, RN
President, CICIAMS Asia Region & President, JCNA

Headquarter: 1182-7 Taisho-cho, Yawatahama City, Ehime Prefecture, Catholic Yawatahama Church, 796-0033, Japan

The 62nd National Convention of Japan Catholic Nurses Association Held Sapporo City in Japan
Theme: the Mission of Catholic Nurses



Japan Catholic Nursing Association 62nd National Conference attendees, Kita-Juichijo Church, Sapporo, Japan
August 24 & 25, 2024 with Bishop Bernard Katsuya at the opening Mass

The Japan Catholic Nursing Association (JCNA) held its 62nd National Convention in Sapporo (northern Japan) on August 24th and 25th, led by the Sapporo branch (Branch Chief Ms. Shouko Sato). 83 people, including guests, attended. The theme of the meeting was "Compassion for Life - the Mission of Catholic Nurses," which considered the duties of nurses.

左の記事は、2024 年 8 月 24 日-25 日に札幌市の天使大学と北十一条教会を会場に開催された第 62 回全国大会のものです。写真は開会ミサ後の写真です。その様子を 2024 年 11 月 4 日に CICIAMS 本部から発行されたニュースレターに掲載した記事の一部分です。CICIAMS の HP(ciciams.org) を通して、世界中の読者に提供されました。どうぞ web を一度ご訪問ください。

(左の英文紹介記事：日本カトリック看護協会 (JCNA) は、8 月 24 日と 25 日の両日、札幌支部 (佐藤祥子支部長) の主導のもと、第 62 回全国大会を札幌で開催しました。来賓を含め 83 名が参加し、「いのちへの思いやり - カトリック看護の使命」をテーマとして、看護師の務めについて考察しました。)

世界のカトリック看護師達

◆CICIAMS 第7回アフリカ会議

2024年8月7～9日のアフリカ地域会議に参加した清水会長は「Synodality for Japanese Catholic Nurses」、ケネス・G・スレイマン神父が、「Life and Work Balance(WLB)with Faith in God-Our wheel of life」を発表した。



図1 会場は左手建屋1階とブレイクの中庭



図2 会場の学校の門には銃を持つ兵士が待機



図3 ナイロビ司教座聖堂



図4 ナイロビ大司教と日本からの参加者



図5 ボスコボーイズ



図6 ダンスになる聖歌を歌う聖歌隊



図7 ミサ後に祝福を受ける新役員達



図8 ダンスで司祭団を先導する少女達



図9 札幌支部からアフリカ地区長へ寄附



図10 殆どの路側の店はテント



図11 青空テントで靴の販売



図12 閉会式で国際会長と新役員紹介



図13 芋の食事

アフリカ南部地域のカトリック看護師の平均給与は、36,000円程度とのことです。内戦などの影響を受け、未だに安全が保障されていない地域もあります。アフリカの少女達の問題は、12歳になると父親から学業を中断されて、結婚することを求められるそうです。カトリック看護教育に関わる方々は、貧困のために学業を中断せざるを得ない少女達のために働いています。また、早期の結婚により、感染症などの影響を受けて、人生を早く終わらせてしまうことも多いそうです。

またボスコボーイズの少年達は、ストリートチルドレンや麻薬経験のある少年達だそうですが、彼らは私達をマーチ演奏で歓迎してくれました。彼らに「あなたの夢は何？」と聞くと、日本に行って僕たちのマーチを聴いてもらうことだと話していました。日本はアフリカでとても好意を抱かれている国のようです。

上記、図11写真でアフリカ地域会長に渡された寄付金はアフリカの少女達に生理用品で渡されました。

Catholic Nurses Association of Kenya (CNAK)
 MENSTRUAL HYGIENE PROJECT

(以下記事の和訳)CICIAMS アフリカ地域は、日本カトリック看護協会 (JCNA) から寄付を受け取りました。この寄付は、2024年にナイロビで開催された第7回アフリカ会議において、ケネス・G・スレイマン神父によって届けられました。寄付の80%は北海道手稲教会から、残りの20%はJCNA 札幌支部から寄付されました。寄付金は、参加した CICIAMS アフリカ地域カトリック看護協会に分配され、CNAK は100ドルを受け取りました。この金額は、ナイロビ、キシイ、キトゥイ、メル、エルドレット、キタレ、ニエリ、ナクルを含むケニアの各支部に分配されました。本部が上乘せし、各支部には2000ケニアシリングが支給されました。この取り組みには、少女がいる学校やセンターの特定、月経衛生、個人衛生、月経周期などに関する講演会の準備などが含まれていました。ケニア国内のほとんどの学校は男女混合です。(男子と女子)両グループ向けの講演会を開催しました。集まった金額は合計44,290ksh、342ドル(寄付100ドルを含む)。女子からの寄付は合計500ドルでした。

The CICIAMS Africa Region received a donation from Japan Catholic Nurses Association (JCNA) which was delivered by Fr. Kenneth G. Sleyman, MM at the 7th African Congress held in 2024 in Nairobi. Eighty percent (80%) of the donation was made by the Teine Church in Hakkaido, and the remaining 20% by the JCNA Sapporo Branch. The donation was divided among the participating CICIAMS Africa Region Catholic nurses associations and CNAK received of \$100. Amount distributed to the branches in Kenya which includes: Nairobi, Kisii, Kitui, Meru, Eldoret, Kitale, Nyeri and Nakuru. The national office topped up the amount and each Branch received 2000ksh. The initiative included: identifying a school or center with young girls. Prepare talks related to menstrual health, personal hygiene, menstrual cycle among other topics. Most schools within our country are mixed. (Boys and Girls) and talks organized for both groups. Total amount raised 44,290ksh: \$342 (includes donation of \$100). Total girls gifted \$500.

Nairobi Branch: Nurses visited Mukuru Primary School within the Nairobi slums. Members raised **18,900ksh** bringing the total to **20,900ksh**. Items bought included 336 packets of Sanitary Pads and 12 dozen of Panties. The balance given to the administration for future use for the girls. Ahono primary school in Gem, Yala: A total of 6 girls gifted with 3 pkts of pads each after health talk on menstrual health and personal hygiene. **Talks:** Basic personal hygiene and emphasis on hand hygiene and dental health, given to 70 boys and 200 girls from grades 6 to 8. Talk to the girls included: introduction to puberty, God give gift for procreation in marriage, how to use the sanitary pads with demonstration of how to apply the pads on the panty, disposal and personal hygiene. The girls received 3 pkts of pads and 2 panties each. The boys enjoyed a glass of juice and biscuit.

Cnak Nairobi Branch



Kenya - Mukuru Primary School

Cnak Nairobi branch



Kenya - Mukuru Primary School

Cnak Nairobi branch



Kenya - Mukuru Primary School

これからの予定

◆CICIAMS 世界大会が来年開催

2026年11月11-13日にタイ国バンコク市にて、CICIAMS 第22回世界大会が開催されます。世界のカトリック看護師達が集い、大会が開催されます。

テーマ：人間の尊厳と平和：地球規模の変革の時
サブテーマ

1. 医療神学の適用におけるカトリック看護師の視点
 2. 受胎から尊厳ある死に至るまで、カトリック看護師が人間的価値を推進できるよう支援する
 3. 多様性の中の統一：多文化世界におけるカトリック看護師であることです。
- 参加を希望される方がありましたら、同行可能な先生と共に JCNA 本部までご相談ください。

| Item / Package | Full Package (650 USD) | Accompanying Person (450 USD) |
|-----------------------------|------------------------|-------------------------------|
| Congress Attendance | ✓ Included | ✗ Not included |
| Conference Set / Booklets | ✓ Included | ✗ Not included |
| Access to the congress | ✓ Included | ✗ Not included |
| Accommodation (Twin Room) | ✓ 3 Day / 4 Night | ✓ 2 Day / 4 Night |
| Meals | ✓ Included | ✓ Included |
| Cultural Night | ✓ Included | ✓ Included |
| Individual Insurance | ✓ Included | ✓ Included |
| Facilities in Baan Phu Waan | ✓ Included | ✓ Included |
| Tour Activities | ✗ Not included | ✗ Not included |

Optional Full-Day Tour 14 November 2025 (100 USD)
 - Saint Luke Hospital
 - Saint Luke College (Nursing)
 - Saint Luke Church
 - Assumption Cathedral with Mass
 - ICNBIAM by Boat
 - Dinner Cruise along the Chao Phraya River

www.ciciams2026.com
ciciams2026

◆第63回全国大会がまもなく開催

第63回日本カトリック看護協会全国大会 in福岡

テーマ「いのちの奉仕者」

～カトリック看護師としてどうのちに向き合うか～

日時：2025年9月15日 祝・月

<午前の部>開会式 9:10

大会ミサ 10:00 司式 福岡教区長 ヨゼフ アベイヤ司教

<午後の部>基調講演 13:30 演者 大分教区長 森山 信三司教

パネルディスカッション 14:20

閉会式 16:15

会場：社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院 井手一郎ホール
福岡県久留米市津福本町422

主催：日本カトリック看護協会

担当：福岡支部（連絡先メール：jcnafukuoka@jcom.zaq.ne.jp）

参加費 8千円（昼食代込み）（一般参加は3千円 学生は無料）

※一般の方は午後の部からの参加となります

参加費振込先（振込手数料はご負担ください）

ゆうちょ銀行 記号：17190 番号：09630531 なまえ：ジェーシーエス7770007

ゆうちょ銀行以外から振り込むときは

店名：七一八 店番：718 預金種目：普通預金 口座番号：0963053

申し込みはWEBまたはメールで

締め切り 2025年6月30日



◆バングラデシュ セント・メリー看護学校支援

CICIAMS アジア地区長である清水会長は、ケン・スレイマン神父と共に2025年6月にバングラデシュの年次総会で教育セミナーを行いました。



☞ St. Mary Nursing Institute の先生と寮生達

この看護学校は創立して5年目ですが、貧困に直面しています。JCNA は日本からの支援や学生交流を促進を支援しています。

◆近々、スピリチュアルケア研究会発足

カトリック看護の特徴を学びたい方のために、オンラインで研修会が開催される予定です。

JCNA 全国大会にご参加を希望される方は先生を通して本部までご連絡ください。

発行日 2025年8月1日
 発行責任者 清水 裕子
 編集 日本カトリック看護協会本部役員会
 本部事務局 jcna_secretariat@googlegroups.com

編集後記

今回学生さん向けに初めて情報を発信しました。いかがでしょうか。看護学生は、本会の準会員になることができます。カトリック看護を深めたい方はJCNA 本部事務局までお問い合わせください。